



# 令和元年度 塩竈市総合防災訓練

6月12日の「県民防災の日」に併せ、市・防災関係機関および地域住民が一体となった防災訓練を実施し、東日本大震災を風化させないよう、防災体制の確立と防災意識の高揚を図ります。

市民の皆さん、町内会・自主防災組織の皆さんの参加、協力をお願いします。

**と き** 6月9日(日) 9:00～11:30

**発災想定**

**メイン会場** 月見ヶ丘小学校

6月9日午後1時、宮城県沖(三陸沖)を震源とするマグニチュード9.0と推定される海洋型地震が発生。

**訓練対象区域** 市内全域  
※指定避難所20カ所はすべて開設します

震度6強を観測し、多数の家屋が倒壊、ライフラインが被害を受け、市内全域が停電。大津波警報が発表。市内西部地区で大規模な土砂崩れが発生。

## 今年の特徴

### ①複合災害を想定した訓練

近年、各地で発生する土砂災害を念頭に、大地震発生による沿岸部の津波被害だけでなく、本市西部地区において土砂災害が発生したとの想定をすることで、指定避難所までの避難経路や行動を再確認します。

### ②市民参加型避難所開設運営訓練

備蓄している発電機や投光器、給水活動に使用する貯水槽などの設置を実際に市民の皆さんに行ってもらおう訓練のほか、備蓄米を活用した炊き出し訓練を実施します。



▲仮設水槽の組み立て訓練



▲塩釜消防署による応急救護訓練

## ! 実際の災害とお間違いのないようご注意ください

### サイレンが鳴ります

訓練中は、市内78カ所に設置する防災行政無線スピーカーおよびFMバイエリア(FM78.1MHz)から、一斉にサイレンと音声による放送を行います。



### エリアメールを配信します

本市全域を対象に緊急速報メール(エリアメール)を数回配信します。このメールを受信すると、専用の着信音 flows. また、電波の都合上、本市近隣の市町でも配信されることがあります。



☎ 市民安全課防災係 ☎ 355-6491

## 家庭で備えて安心

広域的な災害では、交通路の寸断などにより応急給水体制が確立するまで時間がかかります。災害により断水になった場合に備えて、常に3日分の飲料水を確保しましょう。

1人1日3ℓ  
3日分で9ℓ

× 4人家族なら = 36ℓの飲料水が必要

いざというときに  
備えよう!



☎ 水道部業務課 ☎ 364-1415